

## 2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月8日

上場会社名 株式会社天満屋ストア 上場取引所 東  
 コード番号 9846 URL <http://www.tenmaya-store.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)野口 重明  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員管理本部長 (氏名)加島 誠司 (TEL)086-232-7265  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	53,077	△4.0	1,376	△16.5	1,469	△13.9	899	△15.4
2019年2月期第3四半期	55,307	△1.5	1,648	△10.2	1,706	△6.8	1,063	△7.7

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 928百万円 (△10.6%) 2019年2月期第3四半期 1,038百万円 (△9.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	78.01	—
2019年2月期第3四半期	92.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	49,118	20,604	41.9
2019年2月期	47,950	19,793	41.2

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 20,560百万円 2019年2月期 19,752百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	2.50	—	7.50	10.00
2020年2月期	—	2.50	—		
2020年2月期(予想)				2.50	5.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2019年2月期期末配当金の内訳 普通配当 2円50銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,000	△3.8	2,000	△8.8	2,100	△9.5	1,080	△13.5	93.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年2月期3Q	11,550,000株	2019年2月期	11,550,000株
2020年2月期3Q	23,288株	2019年2月期	23,288株
2020年2月期3Q	11,526,712株	2019年2月期3Q	11,526,043株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役に対する株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦、日韓対立の長期化や英国のEU離脱問題などの不確実な政治・経済情勢の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いてまいりました。また、10月の消費増税後、駆け込み需要の反動がみられるなど、生活防衛意識は一層強まり、個人消費は低調なまま推移いたしましたほか、当社の商勢圏におきましてはキャッシュレスポイント還元事業における加盟店と非加盟店との間で恩恵の偏りが発生するなど競争格差の状況が顕れました。

こうしたなか、当社グループは、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに、コンプライアンスの一層の強化にも努めてまいりました。また、グループ経営においてより専門的かつ効率的な運営を目的に2019年3月1日付で当社子会社の株式会社でりか菜が、岡山工場と倉敷工場に事業を分割いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は530億77百万円(前年同四半期比4.0%減)、営業利益は13億76百万円(前年同四半期比16.5%減)、経常利益は14億69百万円(前年同四半期比13.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億99百万円(前年同四半期比15.4%減)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (小売事業)

小売事業につきましては、当社が本年度創業50周年の節目を迎え、「これからもずっと、このまちにハピーを。」をテーマに、地域のみなさまに感謝の意をお伝えするため、地元商品の品揃え強化や創業50周年を切り口とした記念商品の開発及び自社カードを利用した新たな販売促進などを積極的に展開してまいりました。さらに、株式会社セブン&アイ・ホールディングスのプライベートブランド「セブンプレミアム」を拡販するとともに、電子マネー「nanaco」の取り扱いを全店展開するなど、他店との差別化を図ってまいりました。また、2019年3月にリブ総社店(岡山県総社市)1階に「天満屋ふるさと館」を開設、7月に郡家店(鳥取県八頭郡)、11月に赤坂店(岡山県赤磐市)を改装オープンするなど、既存店舗の活性化も推進してまいりました。

事業拡張につきましては、当社において6月に複合商業施設「BRANCH岡南北長瀬」内に北長瀬店(岡山市北区)を新設いたしました。なお、2018年7月の西日本豪雨により甚大な被害を受け休業しておりました真備店(岡山県倉敷市)は、「地元とともに復興を果たす」を基本方針に、地元の従業員や関係者の生活再建に足並みをあわせ、8月に営業を再開いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は486億22百万円(前年同四半期比2.9%減)、営業利益は11億19百万円(前年同四半期比18.7%減)となりました。

#### (小売周辺事業)

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発力の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の小売周辺事業の営業収益は44億55百万円(前年同四半期比15.2%減)、営業利益は2億56百万円(前年同四半期比5.6%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億68百万円増加し、491億18百万円となりました。これは主に、投資その他の資産が3億13百万円減少したものの、流動資産が11億40百万円、有形固定資産が3億14百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億58百万円増加し、285億14百万円となりました。これは主に、固定負債が6億47百万円減少したものの、流動負債が10億6百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億10百万円増加し、206億4百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年10月4日公表の業績予想からの変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	870,820	1,094,786
売掛金	1,566,713	1,979,204
商品	2,654,352	2,784,159
貯蔵品	15,939	48,991
その他	1,585,565	1,896,757
貸倒引当金	△40,193	△9,767
流動資産合計	6,653,198	7,794,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,293,212	12,211,727
土地	14,678,294	14,643,486
その他(純額)	2,524,469	2,955,308
有形固定資産合計	29,495,975	29,810,522
無形固定資産		
のれん	192,161	162,728
その他	2,618,147	2,673,591
無形固定資産合計	2,810,309	2,836,320
投資その他の資産		
差入保証金	2,160,685	2,064,354
敷金	4,880,346	4,662,984
その他	1,962,606	1,963,178
貸倒引当金	△12,800	△12,800
投資その他の資産合計	8,990,837	8,677,717
固定資産合計	41,297,122	41,324,560
資産合計	47,950,321	49,118,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,660,333	5,262,758
電子記録債務	915,147	1,092,723
短期借入金	7,201,579	4,895,946
未払法人税等	373,859	241,083
賞与引当金	103,397	12,463
その他	3,413,604	4,168,978
流動負債合計	14,667,921	15,673,952
固定負債		
長期借入金	8,404,502	7,657,259
役員株式給付引当金	16,154	23,881
利息返還損失引当金	81,939	71,224
退職給付に係る負債	1,380,567	1,388,939
資産除去債務	215,627	218,634
長期預り保証金	172,374	127,237
長期預り敷金	2,063,021	2,020,667
その他	1,154,255	1,332,613
固定負債合計	13,488,442	12,840,458
負債合計	28,156,363	28,514,411
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	10,818,160	11,601,932
自己株式	△26,876	△26,876
株主資本合計	19,836,284	20,620,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,233	84,145
退職給付に係る調整累計額	△161,923	△143,744
その他の包括利益累計額合計	△83,690	△59,599
非支配株主持分	41,363	43,826
純資産合計	19,793,957	20,604,283
負債純資産合計	47,950,321	49,118,694

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	53,026,878	50,790,058
売上原価	39,666,826	37,984,394
売上総利益	13,360,051	12,805,663
営業収入	2,280,139	2,287,506
営業総利益	15,640,191	15,093,169
販売費及び一般管理費	13,991,621	13,717,001
営業利益	1,648,569	1,376,168
営業外収益		
受取利息	2,476	2,436
受取配当金	50,278	51,650
受取補償金	10,451	116,027
協賛金収入	4,732	6,030
補助金収入	76,205	—
その他	23,650	7,198
営業外収益合計	167,795	183,342
営業外費用		
支払利息	107,114	90,055
その他	3,065	265
営業外費用合計	110,180	90,321
経常利益	1,706,184	1,469,189
特別損失		
固定資産除却損	49,160	67,961
固定資産売却損	29,407	—
減損損失	—	34,808
その他	3,522	7,962
特別損失合計	82,090	110,732
税金等調整前四半期純利益	1,624,093	1,358,457
法人税等	555,972	454,327
四半期純利益	1,068,121	904,129
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,099	4,862
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,063,021	899,266

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
四半期純利益	1,068,121	904,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,614	5,912
退職給付に係る調整額	16,993	18,178
その他の包括利益合計	△29,621	24,090
四半期包括利益	1,038,499	928,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,033,400	923,357
非支配株主に係る四半期包括利益	5,099	4,862



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。